

1. 来訪意向度について

【概況】

- 首都圏等からの瀬戸内への来訪意向は 2020 年の目標である 50%に向けて、目標値を上回って推移している。
- 国内の旅行需要が減少傾向にあり、北海道や沖縄といった観光地ブランドの来訪以降が低下する中、瀬戸内への来訪意向は年々増加傾向にあった。
- 2015 年においては、前年より下回ったものの、その減少率は北海道、沖縄と比較しても小幅となっている。

※ () 内は目標値

目 標	区 分	瀬戸内 ブランド 推進協議会	瀬戸内ブランド 推進連合			一般社団法人 せとうち観光 推進機構	
		2012年	2013年	2014年	2015年	2016～2020年	
首都圏等からの瀬戸内への来訪意向 (%)		23.9 (24.0)	27.9 (25.0)	29.5 (26.0)	27.7 (27.0)	…	(50.0)
[参考] 北海道への 来訪意向 (%)		—	57.4	54.8	50.0		—
沖縄への 来訪意向 (%)		—	51.7	50.4	46.9		—

- データ出典：瀬戸内ブランド実態調査（最新データ 2015 年 11 月実施）

- 調査対象

インターネット調査により、以下のとおり

- ・ 関東地区（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）
- ・ 関西地区（兵庫県（明石以東）、大阪府、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県）
- ・ 上記地域に居住する 20～69 歳男女個人を無作為に抽出してサンプル調査